

<b>Course number</b>	U-LAS70 10001 SJ50				
<b>Course title (and course title in English)</b>	ILASセミナー : 甲殻類学入門 ILAS Seminar : Introduction to carcinology	<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>	Field Science Education and Research Center Professor, SHIMOMURA MICHITAKA		
<b>Group</b>	Seminars in Liberal Arts and Sciences	<b>Number of credits</b>	2	<b>Hours</b>	30
<b>Class style</b>	seminar (Face-to-face course)	<b>Year/semesters</b>	2025・ Intensive, First semester	<b>Quota (Freshman)</b>	5 (5)
<b>Target year</b>	1st year students	<b>Eligible students</b>	For all majors	<b>Days and periods</b>	Intensive TBD
<b>Classroom</b>				<b>Language of instruction</b>	Japanese
<b>Keyword</b>	多様性生物学および分類学関連 / 形態学 / 生態学 / 甲殻類				

#### [Overview and purpose of the course]

甲殻類は世界から67,000種が知られている節足動物門で2番目に大きなグループである。1番大きなグループである昆虫は主に陸上で栄えているが、甲殻類は主に川や海などの水圏で繁栄している。甲殻類には大型のエビ・カニ・ヤドカリ類以外にも多くの小型の種を含んでおり、それらの形態や生活様式は様々である。

本ILASセミナーでは主にフィールド調査と形態観察を行い、甲殻類の多様性を学ぶことを目的とする。

#### [Course objectives]

- ・ 甲殻類の機能的な形態と適応的進化について理解する。
- ・ フィールド調査の基本を学ぶ。
- ・ 課題に対して自主的、継続的に取り組む能力を養う。

#### [Course schedule and contents]

4月中旬に農学部総合館でオリエンテーションを行う。

実習は5月3日(土)～5月5日(月)(予定)の日程で、和歌山県西牟婁郡白浜町にある京都大学瀬戸臨海実験所にて行う。

実験所周辺の干潟、砂浜、岩礁海岸で甲殻類の採集調査とフィールド観察を行い、形態と生活様式の多様性について学ぶ。また、プランクトン採集によって小型甲殻類を採集し、カイアシ類や十脚類の幼生の形態や生活史について理解する。

実習期間中にレポート課題を提示し、実習終了時にレポートを提出する。

実習の詳細については初回オリエンテーション時に受講者と調整を行う。

高速バス利用の場合、大阪 白浜往復で約7,000円(京都発はございません)、またはJR利用の場合 京都駅 白浜駅往復で約15,000円の交通費がかかります。

-----  
Continue to ILASセミナー : 甲殻類学入門(2)

**ILASセミナー : 甲殻類学入門(2)**

**[Course requirements]**

None

**[Evaluation methods and policy]**

実習への積極的な参加 (50点)、レポート (50点) により評価する。

レポートは調べた情報の羅列ではなく、自分で考えた内容を高く評価する。

**[Textbooks]**

甲殻類の同定に必要な図鑑等はこちらで準備します。甲殻類の体制 (ボディプラン) を理解するためのプリントを配布します。

**[References, etc.]**

(References, etc.)

石川良輔 (編) 『節足動物の多様性と系統』 (裳華房) ISBN:978-4785358297

**[Study outside of class (preparation and review)]**

オリエンテーション時に、実習までに予習すべきことを指示します。

**[Other information (office hours, etc.)]**

- ・ 学生教育研究災害傷害保険等の傷害保険へ必ず加入してください。
- ・ 交通費・食費は受講生負担となります。
- ・ 宿泊は瀬戸臨海実験所の宿泊棟を利用します。シーツのクリーニング代として900円を徴収します。
- ・ 実習中、わからないことについては積極的な質問を期待します。

**[Essential courses]**